

光テストベッド – JGN –

テラビット級の光伝送の実験を可能とするテストベッド環境

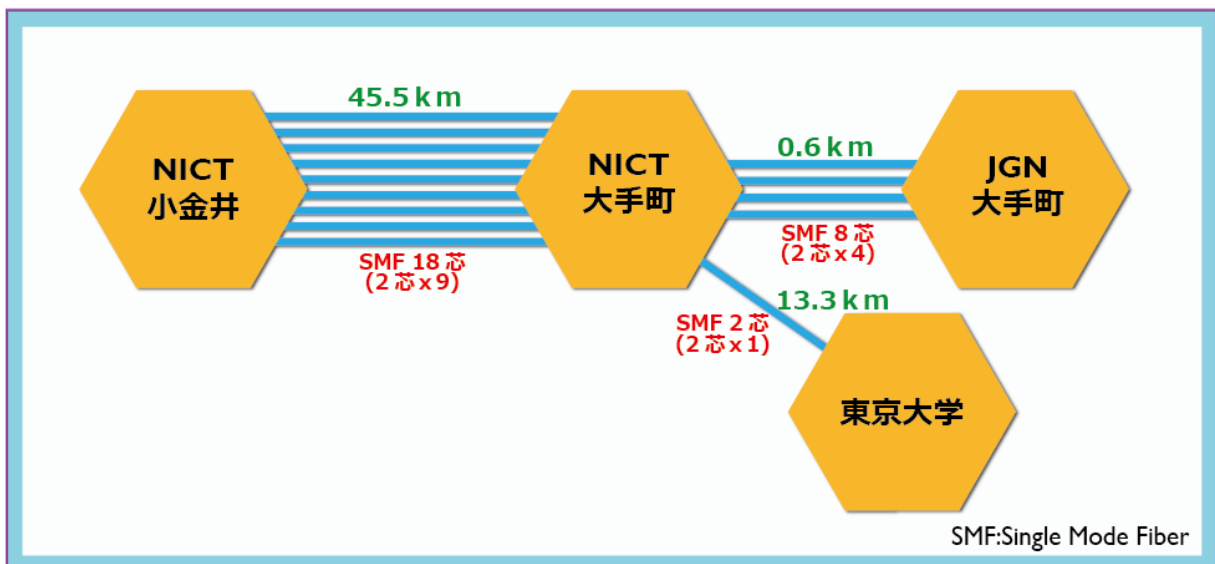
サービスの概要

●実験内容に合わせた自由な接続が可能

NICTの拠点(小金井-大手町-東京大学)間に低損失の光ファイバ芯線を敷設し、テラビット級の光伝送等の実験が可能な光テストベッド環境を整備しています。利用者は、各拠点内に設置したパッチパネルにより、光ファイバ接続構成を自由に組み替えることができるため、様々な実証実験・研究開発に対応することが可能です。

サービス環境など

●各拠点間の技術仕様



● JGN 光テストベッド

- ・小金井-NICT大手町間仕様
 - シングルモード光ファイバ(ITU-T勧告G.652準拠)18芯
 - SMF(中継器・増幅器なしで、1550nm帯にて損失16dB以内)
- ・NICT大手町-JGN大手町間仕様
 - シングルモード光ファイバ(ITU-T勧告G.652準拠)8芯
 - SMF(中継器・増幅器なしで、1300nm帯にて損失5.2dB以内)
- ・NICT大手町-東京大学間仕様
 - シングルモード光ファイバ(ITU-T勧告G.652準拠)2芯
 - SMF(中継器・増幅器なしで、1550nm帯にて損失12dB以内)
- ・JGN 光テストベッドにおいては、各拠点または拠点間において、光増幅器(光アンプ)は装備しておりません。実験の必要性に応じて、機器の持ち込みにてご利用をお願いいたします。

● ご利用について

- ・ 一般利用(NICT以外の機関のご利用)の場合、小金井/大手町にて実験スペースの提供が可能です。
- ・ 各拠点への機器の持ち込みに際しては、実験毎にご相談ください。
- ・ 実験希望日が重なった場合、スケジュール調整をさせていただく場合がございます。

お問い合わせ先: 国立研究開発法人情報通信研究機構 総合テストベッド研究開発推進センター テストベッド連携企画室

Tel : (042)327-6024 E-mail : tb-info@ml.nict.go.jp URL : <https://testbed.nict.go.jp/>